



音は聴診器による健康診断や建築物劣化・欠陥、配管の漏れチェック等の検査手段として用いられてきました。SonicAnalyzer は10Hz-20kHz の音を解析するWindows アプリケーションです。音の視覚化と解析、カスタマイズできるデータベースによりこれらの検査を強力にバックアップします。引き続き Linux, Mac, Android, iOS, Web Application 版をリリースする予定です。

付属品

USB オーディオインターフェース (16bit 48kHz) と先進技術により高感度低雑音を図ったマイク (特許出願中) が付属します。

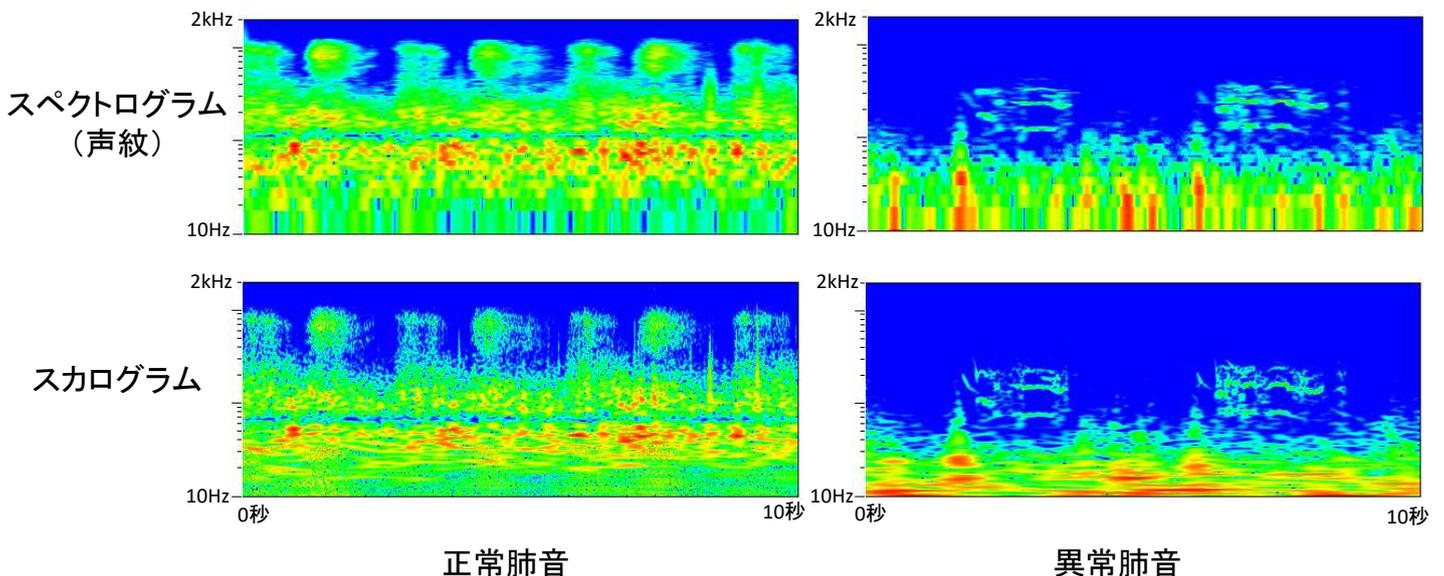


USB オーディオインターフェースはヘッドフォンでPCの音を聴くだけでなく、マイクとミキシングして聴くことができるので、インターネットを介した遠隔連携に適しています。

特長

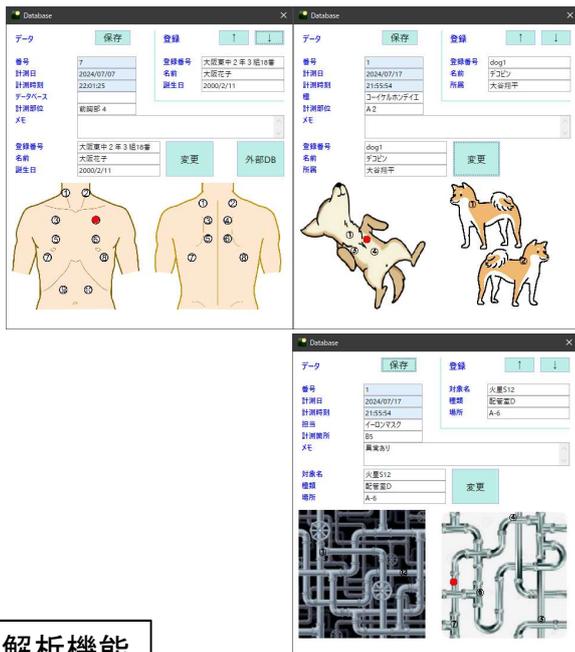
音の視覚化

音は従来から用いられてきたスペクトログラムによる視覚化と、より精度の高いスカログラムによる視覚化を行えます。



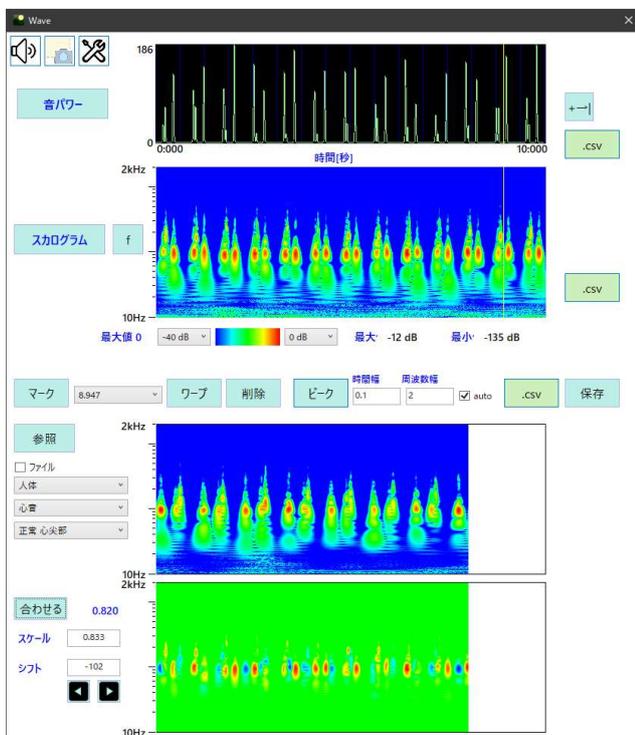
カスタマイズ可能なデータベース

用途に応じたデータベースを構築できます。



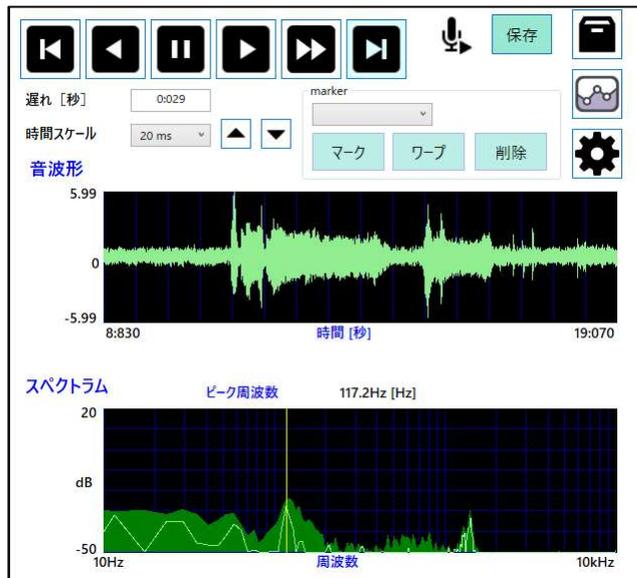
解析機能

音は視覚化とともに参照データと比較して差分を表示することができます。参照データとして過去のデータを用いることにより日々の変化を見ることや、典型的な症例（おおよそ100例を収録）と比較することができます。時間軸のシフト・伸縮により、参照データを合わせこみます。ピーク値検出・フォルマント抽出の機能があり、将来はAIによる判断機能を設ける予定です。



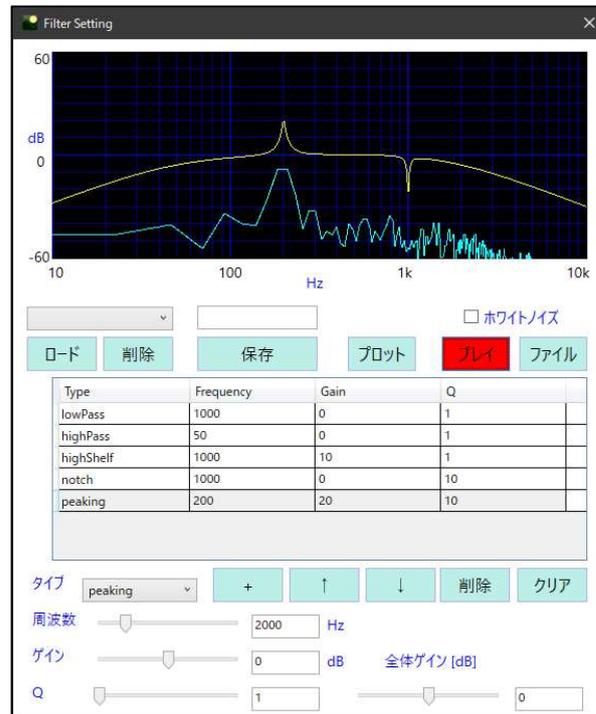
プレイバック可能なオーディオプレイヤー

音は常時録音され、過去に遡って再生できます。



自由に設計できるオーディオフィルタ

音を聴く時にフィルタをかけることができます。フィルタはローパスフィルタ・ハイパスフィルタ等の9種のフィルタ要素を何層も重ね合わせて構築し、その効果はプロットおよび音を聴いて確認できます。



データ出力

視覚化したデータ、解析データを EXCEL ファイルに出力できます。生データを各自が立てた FTP サーバーへ自動アップロード・ダウンロードできます。



どんなに難しい植物でも見事に咲かせる人をグリーンハンドの持ち主と呼びます。
(株) BioCMOSはどんなに困難な課題も克服してものにします

株式会社BioCMOS <http://biocmos.com>

お問い合わせメール sonicanalyzer@biocmos.com